あなたと議会

◆題字書写リレー!!◆
今号は鹿沼東高等学校の金子陽菜さんが揮ごうしました

2024
231号
9月25日発行

今回の定例会の内容は
7月
9月
3月
12月

トピック

松井新市長就任後初の一般質問
12人が登壇!

市政を問う　7月定例会の結果

タイトル：『蛍の夜祭り』　撮影者：寄川　勝美　様　撮影場所：出会いの森親水公園

市政を問う

議員紹介はこちらからどうぞ。
各質問議員のQRコードからは、それぞれの一般質問の動画をご覧いただけます。

第2回定例会で12人が登壇
鹿沼市政について質問をしました。

各議員の記事の「質問」の文章は、議員本人が作成しました。

7/17～19

一問一答方式

質問時間 60分



一般質問の動画はこちら

早川　勝弘　議員

医療・救急への取り組みについて伺う



質　問

栃木県所管事業である「電話相談窓口」#7119、#8000の具体的な運用とは、どの様なものか伺う。また、これらの取り組みにおける、周知の状況について伺う。

答　弁（消防長）

電話相談窓口は、急な病気やけがに対して、経験豊富な看護師がアドバイスするものです。

電話相談窓口の具体的運用は、急な病気やけがに対して、救急車を呼んだほうがよいのか、病院に行ったほうがよいのか、自宅で様子を見ればよいのかなどを、経験豊富な看護師がアドバイスするものです。#7119は、大人として概ね15歳以上とし、#8000は、子どもとして概ね15歳未満を対象としています。利用可能時間は、月曜日から金曜日は、いずれも16時から翌朝10時まで、土曜日、日曜日、祝休日は、いずれも24時間となっています。令和6年7月現在、#7119は25地域で都道府県の全域を対象としており、#8000は47都道府県すべてで導入しています。

周知の状況については、現在、市のホームページ、鹿沼ケーブルテレビ及びテレホンサービスなどで市民に周知しているほか、救急法講習会時に、受講者に対してリーフレットを配付しています。なお、市の公式ＬＩＮＥ等を活用し周知するとともに、救急の日などのイベントの際、救急車の適正利用とあわせて周知していきます。



❖その他の質問事項

○不登校児童・生徒の健康診断について
○認知症になっても地域で安心して暮らせる街づくりについて

大貫　毅　議員

一般質問の動画はこちら



市長の政治姿勢について伺う

質　問

「市民との合意形成」や「市民との対話」をどのように進めていくのか伺う。また、前市長が進めてきた「市民協働のまちづくり」をどのように進化発展させていくのか伺う。

答　弁（市長）

自由で建設的な意見交換ができる多様な懇談の場を設け、多くの皆さんと対話していきたいと考えています。

市民の皆さんとの合意形成を図るには、情報の透明性と共有、対等な立場での自由な意見交換が大切ではないかと考えています。情報の透明性を高めるには、積極的な情報の提供が必要であり、よりタイムリーに、よりわかりやすくを意識して情報発信に努めていきます。市民との対話については、形式にとらわれない、自由で建設的な意見交換ができる多様な懇談の場を設けることで、事業の内容や課題等がより明確になり、実施にあたっても市民の皆さんの理解を得て、積極的に自分ごととして関わっていただける、そんな理想をもって多くの皆さんと対話していきたいと考えています。

佐藤前市長は、精力的に市民協働のまちづくりを進めてきました。その結果、自分たちのまちのことは自分たちで決め、行動する「市民自治」の精神が浸透してきたと実感しています。本市には、既にこうした協働・共創の土壌があるので、さらに発展させ、自治会、各種団体、企業、一人ひとりの市民の皆さんの多様な主体がそれぞれ主役となり、より良い鹿沼の未来を創る一翼となっていただけるよう、活動を支援するしくみや、活動と行政が連携するしくみを、市民の皆さんとの対話の中から創り出し、私の政治理念である「市民が主役のまちづくり」を進めていきます。



鹿妻　武洋　議員

一般質問の動画はこちら



行政課題の解決のための事業への補助金について伺う

質　問

鹿沼市ふるさと納税型クラウドファンディング活用公益活動支援事業補助金について、審査のプロセスと、実施後の報告や効果の検証をどのように行うかを伺う。

答　弁（市長）

庁内の関連部局や外部有識者等を加えて事業効果を総合的に検証していくことで、より効果の高い制度としていきたいと考えています。

本制度は、市の政策目標に合った公益性の高い事業であることを採択の条件としています。審査に当たっては、まず、申請された事業に対し、庁内の関係部局の職員及び外部有識者による2段階の審査を実施し、制度の趣旨に沿った事業であるか慎重に判断しています。具体的には、総合計画や行政課題との整合性、組織体制や事業の公益性・効果等様々な視点から厳正な審査を行います。事業実施後は、各団体が自己検証した上で、実績を報告していただき、効果やその達成度等を評価します。なお、制度の運用に当たっては、今年度は、本制度の最初の年度であり、今後、庁内の関連部局や外部有識者等を加えて事業効果を総合的に検証していくことで、必要な見直しも加えながら、より効果の高い制度としていきたいと考えています。

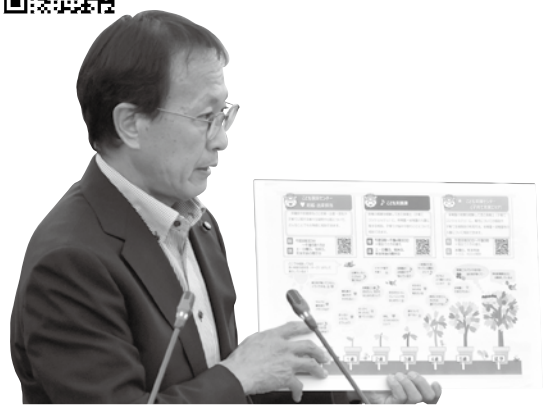


❖その他の質問事項

○鹿沼市の小中学校再編計画について

阿部　秀実　議員

一般質問の動画はこちら



市長の政治姿勢について伺う

質　問

市長選で掲げた公約の「災害に強い、安全安心なかぬま」の中で、避難所へのエアコン設置を掲げました。小中学校の体育館は指定避難所でもあり、防災、熱中症対策、子育て応援など様々な角度からエアコン設置に取り組むべき。

答　弁（市長）

策定中の「小中学校再編計画」なども踏まえながら、早急に整備方針を決定していきます。

本市では、地域防災計画において、小中学校で避難所として指定されているのは全34校のうち27校、そのうち24校は体育館を避難場所としています。小中学校のエアコンの令和5年度末整備率は、普通教室が100％、特別教室が小学校は約81％、中学校は100％ですが、体育館のエアコンは、整備費用が多額であり設置されていません。現在、特に暑い時期に避難所となった場合も、スポットクーラーや大型扇風機を使用するほか、暑さが厳しいときには、エアコンが設置されている教室等を避難場所にするなど臨機応変に対応しています。しかし、近年の異常とも言える猛暑により、学校生活にも影響が出ていることから、エアコン設置が必要になっていると認識しており、策定中の「小中学校再編計画」なども踏まえながら、整備の方法と優先順位を含め、早急に整備方針を決定していきます。

❖その他の質問事項

○地域公共交通について
○新庁舎の活用について



石川　さやか　議員

一般質問の動画はこちら



子育て・教育環境の充実について伺う

質　問

いちごっこ出産・子育て応援給付金事業の現状と成果、今後増額する考えについて伺います。また、他市の先進事例にならい、給付申請の電子化や、情報発信、オンライン相談等を導入する考えについて伺います。

答　弁（市長・保健福祉部長）

給付金の増額について、令和7年度事業開始にむけて、具体的な内容を検討していきたいと考えています。

給付金は、安心して出産と子育てができるよう支援するもので、妊娠届出時に5万円、出生届出時の面談後に5万円の計10万円を給付するものです。令和5年度の支給実績は、妊娠届出時698件、出生届出時544件で、支給総額6千210万円です。成果としては、伴走型相談支援を合わせて実施することで、妊娠期から出産育児期までの継続的なフォローなど、切れ目のない手厚い支援が可能となったことと考えています。

妊娠・出産に係る経済的支援は、安心して子どもを産み、育てる環境の充実のため、極めて重要であると考え、出産・子育て支援の拡充を目指し、支給額を20万円に倍増することを選挙公約としました。令和7年度事業開始にむけて、具体的な内容を検討していきたいと考えています。

給付申請の電子化は、妊娠届後に面談、申請、出生届後に申請という形がほぼ100％取れており、今のところ考えていませんが、LoGoフォームを利用した教室等の申し込みや年間日程の周知、8か月健診時のアンケートなど、オンラインの手続きを実施しています。LINE等を活用したプッシュ式をなるべく多く活用して、妊娠・子育ての利便性を高めていくとともに、オンラインでの相談も今後検討していきたいと考えています。

❖その他の質問事項

○高齢者福祉の充実について



関口 正一 議員

一般質問の動画はこちら



市から依頼される自治会長の業務について伺う

質　問

交通安全施設設置の要望について、地域の代表者として自治会長が要望書を提出することになっているが、過去5年の要望実績について伺う。

答　弁（都市建設部長）

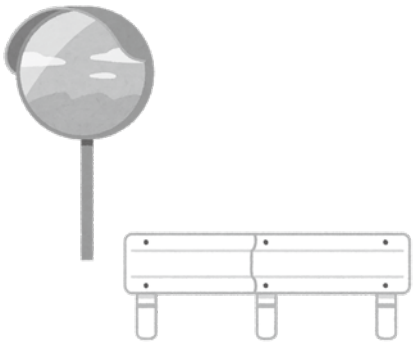
過去5年の要望件数及び対応件数の実績は、要望113件、対応67件となっています。

交通安全施設とは、カーブミラー、ガードレール、区画線などになります。令和元年度から令和5年度までの、過去5年の要望件数及び対応件数の実績は、令和元年度が要望21件、対応17件、令和2年度が要望24件、対応18件、令和3年度が要望15件、対応6件、令和4年度が要望37件、対応16件、令和5年度が要望16件、対応10件、合計で、要望113件、対応67件となっています。なお、対応件数以外は、経過観察としています。

過去5年の年間ごとの設置の決算額は、令和元年度が819万4千200円、令和2年度が1千100万円、令和3年度が700万円、令和4年度が677万6千円、令和5年度が804万4千円となっています。

❖その他の質問事項

○市庁舎ロータリーの整備について
○市職員の定年延長に伴う人員配置について
○空き家対策について



増渕 靖弘 議員

一般質問の動画はこちら



市長の政治姿勢について伺う

質　問

今後の議会のあり方について市長の見解を伺う。また、市長も議会も、より建設的な市民に分かりやすい市政運営を心がけるべきと思うが、これからの4年間、議会への対応について市長の見解を伺う。

答　弁（市長）

執行部と議会が互いに尊重し、それぞれの役割を果たすことが、市政の発展につながると考えています。

議会は、市民の代表である議員が、市民福祉の向上、市の発展のために建設的な議論を行う場であり、議員の皆様が議論を尽くし、それぞれの信念に基づき賛否を表明し、議決により議会としての意思決定がなされます。市政運営における重要課題について、様々な意見が出ることは、十分に起こり得ると考えており、私は、反対の立場の意見にも真摯に耳を傾け、市政運営に生かしていきたいと考えています。

今後の議会への対応ですが、本市の重要課題の解決や市政のさらなる発展のためには、議会と執行部が適切な距離感を保ちつつ、信頼関係を構築した上で議論を深めることが重要であり、両者の情報共有は不可欠であると考えています。そのためには、議長、副議長に相談させていただきながら、適宜、積極的な情報提供に努め、また、重大事案については、正確な情報整理を行いながら、より迅速な情報提供に努めていきます。執行部と議会が互いに尊重しつつ、それぞれの役割をしっかりと果たすことが、何より市政の発展につながるものと考えています。

❖その他の質問事項

○子育て環境の整備について



藤田　義昭　議員

一般質問の動画はこちら



駅前の活性化について伺う

質　問

駅前の衰退化は観光事業や都市計画など様々な政策に影響を及ぼします。商業施設や飲食店、宿泊施設等の誘致について、また新鹿沼駅前には彫刻屋台を活用した観光や商業などの複合施設を民間と協力して整備できないか伺います。

答　弁（経済部長）

空き店舗活用や個店整備に対する支援を厚くすることで、商店や飲食店などの出店の誘導を図っています。

本市には、ＪＲ線、東武線あわせて6つの駅があり、特にＪＲ鹿沼駅と東武新鹿沼駅においては乗降客が多く、商業施設や飲食店、宿泊施設などの進出により賑わいの創出につながると考えています。両駅周辺は、鹿沼市立地適正化計画の都市機能誘導区域であり、今年度から空き店舗活用や個店整備に対する支援を区域外より厚くし、商店や飲食店などの出店の誘導を図っています。宿泊施設については、両駅ともに誘致を図ったことがありますが、立地には至っていません。

駅の周辺に複合的な機能を持つ施設があることは大変魅力的ですが、新鹿沼駅周辺には活用できる市有地がなく、現時点において、新たな施設を市が整備する計画はありません。一方で、自治会が彫刻屋台収蔵庫や自治会館等を整備する場合には、市の補助制度を利用できますので、ご相談いただきたいと思います。

新鹿沼駅前の再開発に関し、現在、鹿沼相互信用金庫を中心とした民間の動きがあり、協議会の立上げ準備が進められており、市も参加し、新鹿沼駅前の活性化に積極的に協力していきたいと考えています。



❖その他の質問事項

○産業団地の整備について

○「市民との対話」を重視した行政運営について

舩生　雅秀　議員

一般質問の動画はこちら



公園及び街路樹の管理について伺う

質　問

公園の除草や樹木の管理について伺う。また、市道の歩道部分に立つ街路樹の管理について、幹が太くなって歩道が壊れている箇所があるが、どのように対応するのか伺う。

答　弁（都市建設部長）

安全・安心な公園利用ができるよう、維持管理に努めていきます。

本市には244箇所の公園があり、職員が年3回行う日常点検や市民からの情報提供により、現地の状況を確認し、委託、職員直営、地域のボランティア活動により除草・剪定作業を行っています。現在、自治会や老人会、地元住民などに43公園の管理をご協力いただいています。そのほか、市内業者へ44公園、シルバー人材センターへ21公園、指定管理者等へ10公園を委託しています。ボランティア活動では、市民が公共の場において美化活動を行う際に、清掃用具の貸し出しなどの支援を行う、アダプト制度「きれいねっと鹿沼」事業があり、引き続き周知を図っていきます。今後も、安全・安心な公園利用ができるよう、維持管理に努めていきます。歩道の亀裂などについては、樹木の根周りが成長して、通行に支障を来すケースが増えてきており、道路管理者としても安全を確保すべく、道路パトロールや市民からの情報提供などに基づき、舗装修繕や剪定などの対応を行っているところです。街路樹が多い箇所の調査を行い、順次改善を図っていきます。



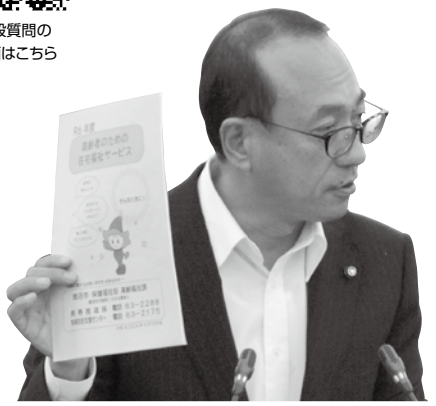
❖その他の質問事項

○市道沿いに走る電線等に接触する樹木の枝等の剪定あるいは伐採について

市政を問う

橋本　勝浩　議員

一般質問の動画はこちら



高齢者のための在宅福祉サービスについて伺う

質　問

本年4月に開設された「福祉まるごと相談室」については、少子高齢化と相まって、その利用に対する市民の期待も大きいと思われます。今後、増々高まっていくニーズに対し、どのように対応していくのか見解を伺います。

答　弁（保健福祉部長）

相談支援体制の強化を中心に、新たな取り組みを進めていきたいと考えています。

80代の親が50代の子を支える「8050問題」や「ひきこもり」、育児と介護を同時に担う「ダブルケア」など、市民が抱える課題は、複雑化・複合化しており、これらの課題に一元的に対応し、包括的支援を提供することを目的に、福祉まるごと相談室を設置しました。相談室は4名体制で、相談内容に応じて関係者を招集し、支援の方向性と役割分担を調整しています。また、支援開始後の状況を定期的に評価し、適切なフォローアップを行う事で、支援が長期化した際にも、切れ目のない対応が可能となっています。設置以降、相談件数は46件であり、主に生活困窮やひきこもりなどの問題が中心でした。

急速に進む少子高齢化、家族構造や地域コミュニティの在り方の変化などにより、相談室のニーズはさらに高まると予想されます。次年度以降は、相談支援体制の強化を中心に、相談に至らない事例へのアウトリーチ支援や、ひきこもり支援等新たな取り組みを進めていきたいと考えています。

❖その他の質問事項

○議案第60号　鹿沼市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
○鹿沼市ふるさと納税型クラウドファンディング活用公益活動支援事業について
○鹿沼駅周辺地区の整備について
○鹿沼市下水道事業について



仲田　知史　議員

一般質問の動画はこちら



公園整備・維持管理機能強化について伺う

質　問

下水道用地を活用した公園整備とはどのような公園をイメージし、どのような機能や特徴を有しているのか伺います。また、スケジュールや規模、予算等についてお示しください。

答　弁（市長）

市民の皆さんのご意見もいただきながら、検討を進めていきます。

黒川終末処理場西側の下水道用地は、国庫補助を導入し取得したもので、下水道全体計画では、災害時において、終末処理場の機能を復旧するまでの期間、機能の一部を移すためのリプレイス用地として位置づけています。

大規模な建築物や構造物など設置せずに、災害時に素掘り池やストックヤードなどへの利用転換が可能となるようにしておきながら、通常時において、この用地をリプレイス用地以外に利活用することは、特に問題は無いと考えています。

公園的な活用を想定した場合のイメージは、子育て家庭や高齢者等が安全にくつろげる広場などが考えられますが、市民の皆さんのご意見もいただきながら、どのような利用ができるかを含め、機能や規模、予算、整備スケジュールなどについて検討を進めていきます。

❖その他の質問事項

○出産・子育て支援について
○高齢者移動支援について



市政を問う

佐藤　誠　議員

一般質問の
動画はこちら



選挙公約の事業費と財源について伺う

質　問

市長選挙において掲げた様々な政策について、①事業概要②各事業の総予算③財源の確保④事業の実現時期について伺う。

答　弁（市長）

各施策の方針やスケジュール、予算等については、年度内を目途にその方向性を示していきたいと考えています。

今後、公約の具現化に向けた手法やスケジュール、事業費と財源等を含め実現に向け協議していきます。特に、人口減少対策は喫緊の課題であり、子育て支援や移住定住促進については、スピード感を持って推進していきます。例えば、令和7年度からの実施を目指している「いちごっこ出産・子育て応援給付金の倍増」は、現行の10万円から20万円に倍増するもので、概算で約5千万円、「就職応援給付金制度の充実」は、29歳以下の高校以上の新卒者で、令和7年度から市内事業所に就職された方に、就職祝金として3万9千154円を支給するもので、約650万円の事業費を見込んでいます。これらの財源は既存の歳出事業の見直しや、基金の活用なども検討し、一般財源の重点的な配分に努めながら、来年度予算に組み入れて事業を進めていきます。公約実現に向けた作業は着手したばかりで、すぐに実現できるものばかりではありませんが、各施策の方針やスケジュール、予算等については、できるだけ早期に決定し、年度内を目途にその方向性を示していきたいと考えています。

❖その他の質問事項

○税金の使い途（事務事業評価制度）について
○「住みよさランキング2024」について



議会報告会・意見交換会を開催します

市議会では、市民に開かれた議会活動のひとつとして、地域住民の皆さんと直接対話をさせていただくため、各地区で議会報告会・意見交換会を開催します。

各地区の意向を確認した結果、今年度は以下のとおり開催することが決定しました。ぜひ、ご参加ください。

地区	会場	日時
中央	総合福祉センター 2階大会議室※1	11月9日(土)
東部	市民情報センター 5階マルチメディアホール	11月11日(月)
北部	市役所　4階大会議室※2	11月13日(水)
北押原	北押原コミュニティセンター	11月14日(木)
西大芦	西大芦コミュニティセンター	11月12日(火)
加蘇	加蘇コミュニティセンター	11月11日(月)
北犬飼	北犬飼コミュニティセンター	11月13日(水)
東部台	東部台コミュニティセンター	11月12日(火)
南押原	南押原コミュニティセンター	11月22日(金)
粟野	粟野コミュニティセンター	11月5日(火)
永野	永野コミュニティセンター	11月14日(木)
清洲	清洲コミュニティセンター	11月8日(金)

午後7時～午後8時30分

○会場、開催日時は変更になる場合があります。最新の情報は議会ホームページでご覧いただくか、または議会事務局までお問い合わせください。(電話63−2203)
○開催地区に関わらず、全ての地区の方が参加できます。
○地区の都合により、土曜日の開催地区があります。
※1　総合福祉センターの駐車場が満車の場合は、こじか保育園の駐車場も利用可能です。なお、閉館日のため2階北口からお入りください。
※2　閉庁時間帯のため、東出入口(休日夜間出入口)からお入りください。

定例会の日程

令和6年第4回定例会(予定)

月	日	曜	内容
11	20	水	議会運営委員会
	27	水	**本会議（第1日）** 提出議案の説明
12	11	水	議会運営委員会 **本会議（第2日）** 議案質疑・一般質問
	12	木	**本会議（第3日）** 議案質疑・一般質問
	13	金	**本会議（第4日）** 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	17	火	総務常任委員会
	18	水	教育福祉常任委員会
	19	木	産業建設常任委員会
	23	月	議会運営委員会 **本会議（第5日）** 採決

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。
詳細は議会ホームページでご覧いただくか、または議会事務局までお問い合わせください。(電話63−2203)

令和６年第２回定例会

議員の賛否を公表

「全会一致（出席議員全員が賛成）」以外の議案等における、各議員の賛否は以下のとおりです。
議員数24名、議長は表決には加わりません。賛成：○、反対：●、棄権：ー、不参加：不、除斥：除、欠席：欠

番号	件名	採決結果	1 鹿妻 武洋	2 仲田 知史	3 橋本 勝浩	4 早川 勝弘	5 駒場 久和	6 舩生 雅秀	7 橋本 修	8 藤田 義昭	9 梶原 隆	10 宇賀神 敏	11 大貫 桂一	12 石川 さやか	13 鈴木 毅	14 阿部 秀実	15 佐藤 誠	16 舘野 裕昭	17 大貫 毅	18 谷中 恵子	19 津久井 健吉	20 小島 実	21 増渕 靖弘	22 横尾 武男	23 関口 正一	24 大島 久幸
請願1号	国に対して「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	欠	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	○	議長	●	●	●	●	欠	●
陳情2号	現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める陳情書	不採択	欠	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	○		●	●	●	●	欠	●
陳情3号	パレスチナ・ガザ地区における即時かつ恒久的な停戦を求める意見書の提出を求める陳情	採択	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	○	ー	○	○		○	○	○	○	欠	○
陳情4号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	不採択	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●		●	●	●	●	欠	●
陳情5号	令和5年10月10日に宇都宮地方法務局から納付された選挙供託金の使い道の公表と還付をしてほしいための陳情	不採択	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	欠	●
陳情6号	令和5年9月3日投開票の鹿沼市議会議員選挙において申し合わせが行われたことに対する陳情	不採択	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	欠	●
陳情7号	ゴミステーションの利用に関します条例の制定について（を継続審査とすること）	継続審査	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	欠	○
議員案4号	パレスチナ・ガザ地区における即時かつ恒久的な停戦を求める意見書の提出について	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	○	ー	○	○		○	○	○	○	欠	○

※その他の認定2件、議案17件、議員案1件は全会一致で可決されました。

議案等一覧

認定２件、市長提出議案 17 件、議員案２件が提出されました。また、請願１件、陳情６件を審査しました。

令和５年度決算

認定1　令和5年度鹿沼市水道事業会計決算の認定について

収益的収支においては、当年度の純利益は２億5,250万7,562円でした。

認定2　令和5年度鹿沼市下水道事業会計決算の認定について

収益的収支においては、当年度純利益６億3,547万8,574円でした。

専決処分事項

令和５年度補正予算

議案46 令和5年度鹿沼市一般会計補正予算（第13号）について

歳入については、地方交付税、国県支出金、寄附金等の増減額を計上し、歳出については、財政調整基金積立金、予防接種費、森林経営管理事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を２億3,134万円の減とし、予算総額を453億6,109万2,000円とするものです。

議案47 令和5年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について

補正額を１億5,086万円の増とし、予算総額を100億8,729万円とするものです。

議案48 令和5年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について

補正額を1,652万6,000円の減とし、予算総額を13億1,138万3,000円とするものです。

条例

議案49 鹿沼市税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、令和６年度の個人の市民税に係る定額減税等を行うためのものです。

議案50 鹿沼市都市計画税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、土地の都市計画税に係る負担調整措置を延長するとともに、引用する同法の条項を整理するためのものです。

議案51 鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法施行令の一部改正に伴い、低所得世帯に対する国民健康保険税の減額措置の適用範囲を拡大するためのものです。

その他

議案52 令和5年度鹿沼市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

未処分利益剰余金６億1,103万8,885円のうち、２億5,250万7,562円を建設改良積立金に積み立てるとともに、３億5,853万1,323円を資本金に組み入れるためのものです。

議案53 令和5年度鹿沼市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

未処分利益剰余金６億3,547万8,574円のうち、３億635万5,835円を建設改良積立金に積み立てるとともに、３億2,912万2,739円を資本金に組み入れるためのものです。

（10ページに続きます。）

（9ページ 議案等一覧の続き）

令和6年度補正予算

議案54 令和6年度鹿沼市一般会計補正予算(第2号)について
歳入については、国庫支出金、諸収入等の増額を計上し、歳出については、児童手当費、予防接種費等の増減額を計上したもので、この補正額を４億8,162万6,000円の増とし、予算総額を421億1,523万5,000円とするものです。

契約

議案55 物品購入契約の締結について
車両系建設機械（バックホウ）購入に係る指名競争入札を去る令和６年５月30日に行い、その結果、住友建機販売株式会社栃木支店が1,815万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

市道

議案56 市道路線の変更について
茂呂地内及び上石川地内における土地の一体的な利用を目的とした用地の交換に伴い、関係する市道の起点及び終点を変更するためのものです。

条例

議案57 鹿沼市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について
情報通信技術を利用する方法により手続等を行うために必要な事項を定めることにより、手続等に係る利便性の向上及び行政運営の効率化を図り、もって市民の多様な幸せの実現に資するためのものです。

議案58 鹿沼市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
災害現場における作業に従事した職員に支給する災害応急作業手当の支給対象及び支給額を見直すためのものです。

議案59 鹿沼市税条例の一部改正について
地方税法等の一部改正に伴い、特定バイオマス発電設備の固定資産税の減額に係るわがまち特例の割合の設定等を行うためのものです。

議案60 鹿沼市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
関係省令の一部改正に伴い、家庭的保育事業所等における職員の配置基準等を見直すためのものです。

人事

議案61 鹿沼市固定資産評価員の選任について
鹿沼市固定資産評価員　※敬称略
益子　則男　（ますこ　のりお・北半田）

契約

議案62 工事契約の締結について
令和６年度市道0365号線新田橋上部工建設工事の事後審査型条件付き一般競争入札を去る令和６年６月24日に行い、その結果、神谷・佐野屋・機械特定建設工事共同企業体が７億2,930万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議員案

議員案3 学校給食費の無償化の早期実現を求める意見書の提出について
地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出するためのものです。

議員案4 パレスチナ･ガザ地区における即時かつ恒久的な停戦を求める意見書の提出について
地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出するためのものです。

請願

請願1　国に対して「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願
意見書を提出することを求めるものです。

陳情

陳情2　現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める陳情書
意見書を提出することを求めるものです。

陳情3　パレスチナ･ガザ地区における即時かつ恒久的な停戦を求める意見書の提出を求める陳情
意見書を提出することを求めるものです。

陳情4　「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
意見書を提出することを求めるものです。

陳情5　令和5年10月10日に宇都宮地方法務局から納付された選挙供託金の使い道の公表と還付をしてほしいための陳情
納付された選挙供託金の使い道を公表し、還付を求めるものです。

陳情6　令和5年9月3日投開票の鹿沼市議会議員選挙において申し合わせが行われたことに対する陳情
鹿沼市議会から「鹿沼市議会申し合わせについて」という文書とともにポスター（「公職選挙法を守り、明るい選挙運動を実践します」、「酒、食事の提供はいたしません」などと記載）が配付されたが、公正な選挙活動ではなかったのではないかとの疑念があるため、その申し合わせ書の送付通知文にある現職議員の特定を求めるものです。

陳情7　ゴミステーションの利用に関します条例の制定について
処分費用の掛かる電化製品等リサイクル製品のゴミステーションへの投棄を不法投棄の一部と判断し、条例を制定するよう求めるものです。

議案等に対する討論

請願第1号において討論が行われました。討論の概要は以下のとおりです。

●請願第1号　国に対して「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願

賛成討論　阿部秀実　議員

DX社会の実現に向けた取組に反対するものではなく、国に対し2024年12月以降も現行の健康保険証の交付を継続し、マイナ保険証と現行の健康保険証の両立を求める意見書を提出するよう議会に求めるもの。本市のマイナ保険証の利用率は約14%と著しく低く現状で市民に浸透しているとはいえない。マイナ保険証の一本化を急がず、マイナ保険証と現行の健康保険証の両立を一定期間継続すべき。政府は2026年中にセキュリティを高めた新しいカードの導入を目指している。現時点でマイナ保険証の導入を急ぐ理由はないと考え賛成する。

（請願第１号の討論は11ページに続きます。）

（10 ページ 討論の続き）

反対討論　増渕靖弘　議員

請願では、当分の間、現行の健康保険証を存続するよう求めているが、「当分の間」について請願人に確認したところ「マイナ保険証の利用率が６割程度が目標である」という回答があった。しかし、このことは６割達成するまで現行の健康保険証が存続するということを意味する。国の方でも DX 化が進み、そして松井市長も公約で DX 化を進めていくとしているが、時代に逆行してしまう。現行の健康保険証がずっと存続すれば、この DX 化は進まないということが想像するに至り、様々な弊害が予想される。DX 化を推進するためにも反対する。

賛成討論　大貫　毅　議員

医療分野のデジタル化、健康保険証のマイナンバーカードへの一体化を進めるにあたっては、以下の３つが大原則と考えます。①国民の管理が目的ではなく、国民の利便性を向上させること②国民皆保険の下、保険料を納めた患者の医療を受ける権利を最大限に尊重すること③高齢者や障がい者などに対して万全の対応を行い、アナログによる手段を一定期間並存させることです。現行法ではマイナンバーカードの取得は本人の申請によるのですから、マイナ保険証の利用もリスクと便益を自分で判断して決める、本人の選択制とするべきであり賛成する。

反対討論　仲田知史　議員

①請願文にあった「国民の不安が払拭されるまで」という文言に、いつまで延期したら問題解決になるのかの根拠が無いと判断したため。
②鹿沼市議会として当該請願を出す根拠は、鹿沼市内で問題が起きていて鹿沼市民も困っている場合と考えるが、マイナンバーカード及びマイナ保険証における目立ったトラブルが無いと担当部局より報告を受けているため。
③鹿沼市の総合計画においてもあらゆる面で DX 化を進める方向性がある中、意見書の提出は整合性が取れないと考えるため。
以上の理由から反対する。

意見書を提出しました。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、内閣官房長官あてに意見書を提出しました。

■議員案第3号　学校給食費の無償化の早期実現を求める意見書の提出について

学校給食費の無償化の早期実現を求める意見書

憲法 26 条第２項では「義務教育は、これを無償とする。」と定められており、過去には教科書の無償化が進められた経緯がある。昨今は、コロナ禍や物価高騰により経済的に苦しい状況にある家庭が増加していることから、学校給食費についても憲法の精神に則り、無償化を進めるべきである。家庭の経済状況にかかわらず全ての子どもたちに安全・安心で栄養バランスの取れた良質な学校給食を提供することは、心身の健やかな成長に欠かせないものであり、国が進める子育て支援や子どもの貧困対策にも大きく寄与するものである。

政府は「こども未来戦略方針」（令和５年６月閣議決定）で、学校給食費の無償化の実現に向け、学校給食費の無償化を実施する地方公共団体の取組実態等を速やかに調査し、１年以内にその結果を公表するとした上で、法制面等も含め課題整理を行い、具体的方策を検討するとされた。

文部科学省が実施した平成 29 年度の「学校給食費の無償化等の実施状況」及び「完全給食の実施状況」の調査結果によれば、1,740 自治体のうち 506 自治体が学校給食費の無償化や一部補助を実施している。しかし、コロナ禍及び物価高騰対策への対応により、地方自治体の財政状況は大変厳しく、無償化の実施が困難な自治体も多い。自治体の財政力によって教育環境に格差が生じることは望ましいものではなく、無償化を我が国全ての学校で実現するためには、国の財政措置が不可欠である。

経済の低迷状態が長引く我が国において、学校給食費の無償化は子育てを担う世代の負担軽減の観点から大いに有効性を発揮するものとして、実現されるべき政策である。国会及び政府におかれては、学校給食費の無償化を早期実現するよう強く要望する。

内閣総理大臣、外務大臣あてに意見書を提出しました。

■議員案第4号　パレスチナ・ガザ地区における即時かつ恒久的な停戦を求める意見書の提出について

パレスチナ・ガザ地区における即時かつ恒久的な停戦を求める意見書

ハマス等のパレスチナ武装勢力のイスラエルに対するテロが発生し、ガザ地区での武力衝突から約９カ月が経過しました。戦闘が長期化する中で、子どもや女性、高齢者を含む多くの死傷者が発生するなど、ガザ地区では人道上危機的な状況にあります。

当初から我が国や各国政府などから人道支援活動や停戦の働きかけを続けていますが、より一層の外交努力が必要であり、もっと多くのあらゆる立場の人たちが他人事ではなく当事者として即時停戦の国際世論を高めるために緊急に動くことが重要です。私たちの子どもや将来の人類に対しても残酷な未来を残してしまうことのないよう、今、私たちは停戦に向けたできる限りの行動をするべきです。

最近ではウクライナなどでも武力衝突が続いています。世界全体の平和のためにも、政府においてはこれまで以上に国際社会と連携し、人道的支援の継続、即時かつ恒久的な停戦の実現に向け、主導的な役割を果たしていただくことを、平和都市宣言をした鹿沼市から強く求めます。

議会からのお知らせ

全国市議会議長会から表彰を受けました!

市政発展に貢献した長年の功績により、本市の２名の議員が全国市議会議長会から永年勤続表彰を受けました。



関口　正一　議員
議員20年以上特別表彰



増渕　靖弘　議員
議員20年以上特別表彰

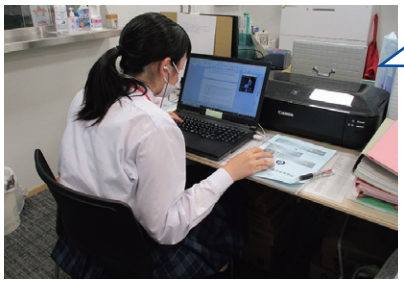
学校給食の現状を調査しました

学校給食の現状を調査するため、７月16日(火)に鹿沼市学校給食共同調理場を視察しました。視察後、市議会では７月29日(月)の本会議にて、「学校給食費の無償化の早期実現を求める意見書の提出について」を全会一致で可決し、国に対して意見書を提出しました。



高校生が議会事務局の仕事を体験しました!

７月５日(金)に栃木県立鹿沼商工高等学校の生徒１名をインターンシップ実習生として受け入れました。実習生には、委員会音源データの文字起こしや内容確認などの事務を体験してもらいました。



委員会音源の文字起こし

初めての会議録作成はとても難しかったです。



議場での記念撮影

行政棟や議会棟を案内してもらいました。

市議会でどんなことをしているのか、話を詳しく聞くことができました。市議会での仕事は市民の安全な暮らしを考えてくれていて魅力を感じ、活動に興味がわきました。インターンシップを通して鹿沼の未来に興味を持ち、選挙権を得たら積極的に選挙に行ったり、いい鹿沼を作るためにいい案を考えたりしていきたいと思います。

また、元々事務の仕事に興味があって、さらに気持ちが強くなったので、議会事務局のような魅力ある職業に就きたいなと思います。

題字の揮ごうについて

今号は、鹿沼東高等学校２年生の金子陽菜さんに揮ごうして頂きました。



自分の書いた字が掲載されるということを、大変光栄に思います。特徴的な字体を選んだので、バランスを整えることを意識して書きました。

表紙写真の募集

「あなたと議会」の表紙に掲載する写真を募集しています。詳しくは、議会ホームページをご覧ください。

議会の詳しい情報は、鹿沼市議会のホームページをご覧ください。　鹿沼市議会　検索

議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。　✉gikai-jimu@city.kanuma.lg.jp

議会だよりは、デイジー版(音訳CD)及び点訳版も作成しています。送付をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。(電話　63−2203)

「鹿沼市議会だより あなたと議会」　2024　231号　9月25日号　編集・発行　鹿沼市議会　広報広聴委員会　〒322-8601　鹿沼市今宮町1688-1　TEL0289-63-2203　FAX0289-63-2250